

米RBTS 総代理店

NIKI

株式会社 二樹エレクトロニクス 青葉事務所

〒225-0024 横浜市 青葉区 市ヶ尾町 1068-54

電話 : 045-973-7451 FAX : 045-973-5604

e-mail : rbtsniki@v09.itscom.net homepage : <http://home.v09.itscom.net/rbtsniki/>

平成21年6月25日

ARMD テクニカルニュース No.13

はじめに

謹啓

お客様各位におかれましては、ますますご隆盛のこととお慶び申し上げます。また、平素から米 RBTS 社の ARMD をご愛顧くださいます、誠に有難う御座います。

さて、本年1月に News No. 12 を刊行いたしました。その後大分予定より遅れましたが、このたび ARMD V5.7G1 がリリースされました。そんなこともありまして、簡単なものではありますませんが本 News を刊行することに致しました。

ARMD は世界の標準ソフトとして認められており、われわれは永遠に維持発展を続けさせる責を負っております。その意味で、どうぞ安心してご愛顧ご愛用くださいますようお願い致します。

敬白

(株)二樹エレクトロニクス 青葉事務所 蜂須賀 照憲

お知らせ No.1

< V5.7G1 Version up への経緯 >

ARMD は現在まで V5.6 G2 で、大きな実績を残して参りました。次の V5.7 への Version up が今日まで遅延しましたことをお詫び申し上げます。この up 作業は難業を強いられました。これは、ARMD の up の作業もさることながら、Windows Vista と、その次に出てくる Linux との相性に問題があったためと聞いております。MS Windows は、新しい版が出るごとに、その版を使うための制限が厳しくなって参ります。これは応用ソフトを開発する団体にとっては難業となります。

RBTS では、一年半ほど前には V5.7 の骨格が出来上がっておりまして、それを Vista に載せて試験的に自分達と共に米の親しい顧客様にも試用していただきました。その試用期間に、ごく一部の不具合が見つかり、それが Vista の利用制限に抵触していることを確認しました。以後その修正中に次の OS を予告され、また ARMD にも新たな発展課題が発生したりしまして、結果として全 ARMD をオーバーホールするようなこととなりました。現在ではすでにすべて解決しております。

現在年間保守の期間に入っておられる全顧客様に V5.7G1 版 CD と、搭載マニュアルやメモリーキーライセンスコード更新説明書などを、7月上旬をめどに日本郵便の EXPACK で配布いたします。

この際新たに年間保守に加入し、メディア・マニュアルをご希望される顧客様は、どうぞお申し出下さい。

また、未購入のモジュール、特に TORHRM や COBRAEHL などの追加を希望されるお客様は、この際お申し出下さい。補充の場合は格安でご提供いたします。

今後の保守サポート・技術サービスは、この V5.7 に基盤を置いて行なって参ります。

お知らせ No.2

< V5.7 について >

2-1. 搭載

CD からの搭載手続きは簡単で、従来と同じ方式です。搭載マニュアルに従ってください。

Download Program からの搭載は、まず Download 後、これを unzip しなければなりません、それには password が必要です。緊急の場合にはこの方式によりますが、今回配布の V5.7 は Download 方式をとっておりません。

2-2. メモリーキー Update Code の更新

搭載についての説明書は5ページから成る説明書"Version 5.7 Installation"ですが、搭載前にご精読下さい。2-B-, -C- と 3- の項には Memory Key (Dongle) の更新方法の概要について書いてあります。更に詳しくは、2~5 ページに書かれています。ご精読の上対処下さい。COBRAEHL を含むシステムを Vista に搭載されるお客様は、4-項にも従ってください。お読みになられてご理解頂けると思いますが、ちょっとご面倒をかけることとなります。ARMDKey_update_V57R1_std.EXE を実行して得られた Locking Code を記録し、これを RBTS に送って、Update License Code を受取り、それを入力して Key の Update をして頂くこととなります(以前に V4 から V5 への Update のときもこれと同じような手続きをお願い致しました。)。5 ページの 6.項にありますように、"keyed.loc"で code を授受することも出来ます。米国内なら電話1本で済むことなのですが、当地では時差と言語の差があり、やり難いので、e-mail を出すのが一番簡便かと存じます。

例：
 RBTS の Address : info@rbts.com
 本文 : Att. : RBTS Inc. << ご注意:必ず半角文字でお願いします >>
 We are going to upgrade to V5.7. Our Serial No. is 2276700***.
 Our Locking Code is ***
 Please give us new Update License Code string. Regards,
 お名前、社名(いずれも英文)

Serial No. は、各団体様に割り当ててある unique な番号で、保守保証書などに書いてあります。不明なら空欄でも結構です。これで発信して頂いてよろしいかと思いますが、もしよろしければ弊社でも中継致しますので、rbtsniki@v09.itscom.net の蜂須賀宛 Key ID をメールでもお送り下さい。ただし、上のように直接出して頂く方が、早く返事を貰えて、Update License Code を正確に得られると思います。夏の時差は 11 時間ですので、午前と午後がほぼ反転していると考えて下さい。

なお、Key Update の操作時は、ARMD の Key だけを USB または Printer Port に取付け、他の Memory Key があればそれらは外して行なって下さい。

新しく Update された Key でも、旧 Version のシステムを動かすことが出来ます。

新しい Update Key string を使って別の同種の Memory Key を active にすることは出来ません。

以上のこと、宜しくお願いします。

2-3. V5.7 Flyer (チラシ、増分説明書)

英文で 6 ページのものがありますが、わかり易い日本語にしたものがあります。それは弊社の HomePage から Download できるようにしてありますので、ご覧下さい。元文(英文)のものも準備してあります。

2-4. V5.7 説明書

さらに、この V5.7 を実際にいろいろと動かしてみ、皆様に知っていただきたい特徴などを説明するものをただ今作成中です。杉村様にお願いしております。今しばらくお待ちくださいませ。発行はメール又は次の News で周知します。また HomePage から download できるようにも致します。ご期待くださいませ。

お知らせ No.3

< 杉村様の去就 >

弊社の技術サポートをしていただいている杉村回転機械研究所の杉村章二郎様は、カナダに移住されましたが、わが国にはしばしば訪日されます。4月に一旦帰国されましたが、またこの7月に来られます。そんな中、予約しております数社様を共々訪問いたします。8月中旬には帰国されますが、9月にも短期間訪日される予定です。

メールアドレスは、以前ご紹介したとおりで、訪日中のメール連絡も同じ sugiplanning@hotmail.co.jp です。何か緊急のご用などありましたらメールを入れていただきたいと思います。従来通り、メールでのサポートは続けていただくことになっておりますので、ご遠慮なく質問していただきたいと思います。ご住所は、以前ご紹介しましたが、今月末に同じ Vancouver 市内で引っ越されます。新しいご住所は、

Mr. Shojiro Sugimura
1503-1239 West Georgia Street, Vancouver,
B.C. V6E 4R8 CANADA

の予定です。

お知らせ No.4

< 価格の改定 >

RBTS は今回の Version up と同時に価格改定を行いました。3つの subset は、機能の価値上、どれも同じ価格になりまして、結果としてすべり軸受用 subset は少し値下げとなります。また、最小単位の各モジュールも、割引率の引き下げから、わずかですが価格が引き上げられました。それに連れて ARMD や totalARMD は値上げとなります。弊社での値上げ率は、RBTS のそれより低く抑えております。ころがり軸受用モジュールは、提携する研究会社の強い要請で価格が引き上げられました。本来が今まで安価すぎた嫌いがありました。

以上のことに連れて保守費が少しずつ上がります。これは、7月以降のご発注分から実施されます。

この世界経済の不況の時に、値上げをするのは大変恐縮なのですが、私共としましては、開発配布元が致すことですので、如何ともし難い状況です。RBTS も社会貢献のためにギリギリの線で頑張っておりまして、私共代理店の立場からよく理解できます。どうかご了承賜りたく、お願い申し上げます。

これらの価格について御用のおありの節は、どうぞお問合せ下さい。

お知らせ No.5

< コピー権の扱い >

今年から ARMD システムにコピー権(子システム)の制度が出来ました。

格安で、同じ社内(ないしは校内)で複数システムを複数メモリーキーでご利用いただけます。但し、次のような約束・制限があります。

- 5-1. 子システムの設定個所は同じ社内(校内)で、親システムから 50miles 以内の場所にあること。
- 5-2. 親システムは最新 Version で、年間保守に加入していること。
- 5-3. 子システムの設定コピー権のモジュールは、すべて親システムに含まれていること。すなわち、子システムのモジュールは、親システムの一部で構成させることが出来ます。
- 5-4. 子システムの価格は定価の 50%です。
- 5-5. コピー権の年間保守は、通常価格の 50%で、2年目から発生いたします。親システムと同時加入していただきます。
- 5-6. 各セットは同時購入という制限はありません。追加購入も出来ます。

以上の通りです。割安ですので、どうぞご利用くださいませ。すでに ARMD をお持ちのお客様には、ご検討いただければ幸いです。特に離れた事業所・工場や分校でもお使いいただけますので便利です。

以上